

報告事項 第2 平成26年度事業計画並びに収支予算

公益社団法人上十三法人会

平成26年度事業計画

(自 平成26年4月1日～至 平成27年3月31日)

【基本方針】

本会は、会員の積極的な自己啓発を支援するとともに、法人会の原点である税知識の普及と納税意識の高揚を図り、公正な税制と円滑な税務行政への寄与に努める。また、地域企業及び地域社会の健全な発展に貢献する活動の実施と公益目的事業の適正遂行を実行する。

I. 公益事業

1. 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

(1) 税の普及啓発事業

- ①税法・経理に関する説明会、講習会、研修会の開催
- ②決算期別法人及び新設法人に対する説明会の開催
- ③税に関する高校生の作文募集
- ④税に対する関心を深めてもらう事を趣旨に管内小学生を対象に租税教室
ウルトラクイズを開催
- ⑤管内小学生を対象に税金に対するまんが作品を募集し、優秀作品を
カレンダーにして、管内小学校・市町村等に配布
- ⑥税務に関する図書の配布及び斡旋（年末調整、セミナーテキスト等）
- ⑦消費税期限内納付推進
- ⑧国税電子申告・納税システム（e-Tax）の普及拡大及び利用推進
- ⑨地方税ポータルシステム（eLTAX）の普及拡大及び利用推進

(2) 税制調査提言事業

- ①県法連と共同で税制改正の要望事業のとりまとめ
- ②地元選出国會議員・知事・市長等へ税制改正提言事項の要望活動

2. 地域企業の健全な発展並びに地域社会への貢献を目的とする事業

(1) 地域企業支援事業

- ①経済及び経営に関する講演会・講習会の開催
- ②経理・労務等に関する図書の配布及び斡旋
- ③インターネットセミナーの提供

(2) 地域社会貢献事業

- ①地域イベントへの支援
- ②環境美化活動への協力

3. 広報活動

- (1) 広報紙「上十三ほうじん会報」の発行及び配布
- (2) 全法連季刊誌「ほうじん」、県法連広報紙「みちのく」の配布
- (3) 県法連と共同で新聞・ラジオ等による法人会活動のPR
- (4) ホームページによる会員・一般に対する情報発信や研修会等の周知を図る

4. 公益事業調査研究事業

- (1) 上部機関の全国法人会総連合・東北六県法人会連合会・青森県法人会連合会の主催行事に参加し、公益法人活動の調査研究に資するとともに連携を強化する
- (2) その他公益法人活動に資する書籍・資料その他情報の収集を行う

5. 税務行政に対する理解と協力

- (1) 税に対する関心を高めるため、税務当局と「税を考える週間」に開催する行事やPR活動を行う
- (2) その他税務関係情報の周知活動に協力

II. 共益・収益事業

1. 会員交流並びに支援のための事業

- (1) 平成26年10月16日、宇都宮市で開催される法人会全国大会へ協力・参加
- (2) 地域コミュニティを図るために会員相互の情報交換
- (3) 役員等研修会及び意見交換会の開催

2. 会員福利厚生事業

- (1) 大型保障制度、ビジネスガード、がん・医療保険、取引信用保険等の推進
- (2) 福利厚生制度に関する資料の紹介及び配布
- (3) 「ビックハート・ネットワーク」(大型保障制度の紹介による社会貢献活動)の推進(東日本大震災への復興支援)
- (4) スポーツ、保養のための提携施設割引等の周知

3. 下部組織(支部・青年部会)の効果的運営を支援

III. 管理関係

1. 関係友誼団体との情報交換及び連携強化
2. その他当法人会業務運営に必要な事項